

コンパートメントNo.6 (2021)

HYTTI NRO 6

COMPARTMENT NUMBER 6

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フィンランド／ロシア／エストニア／ドイツ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2023/02/10

公開情報 アット エンタテインメント

映倫 G

【キャッチコピー】

空回りするわたしを捨てて、
列車に乗ったー。

【解説】

長編デビューとなる前作「オリ・マキの人生で最も幸せな日」で注目されたフィンランド人監督ユホ・クオスマネンが、モスクワ発の寝台列車で粗野なロシア人青年と同室となったフィンランド人女子学生の旅路を描き、カンヌ国際映画祭でグランプリに輝いたドラマ。最悪な第一印象の相手と渋々ながらも長時間の移動を共にする中で、少しずつ相手に対する印象が変化していくとともに自分自身をも見つめ直していくヒロインの心の軌跡を、ユーモアを織り交ぜ繊細なタッチで綴る。主演はセイディ・ハーラ、共演にユーリー・ボリソフ。

モスクワの大学で学ぶフィンランド人留学生のラウラは、古代の岩面彫刻を見に行くため、遠い北の町まで長距離列車で向かうことに。恋人が行けなくなり一人旅となった彼女は、粗野なロシア人労働者のリョーハと同室となってしまい立ちを募らせる。そんな中、とある駅で一晩停車する際、知り合いの家に泊めてもらうというリョーハと一緒にいこうと誘われるラウラだったが…。

【クレジット】

監督	ユホ・クオスマネン	Juho Kuosmanen
製作	ユッシ・ランタマキ エミリア・ハウッカ	Jussi Rantamaki Emilia Haukka
原作	ロサ・リクソム	Rosa Liksom
脚本	ユホ・クオスマネン アンドニス・フェルドマニス リヴィア・ウルマン	Juho Kuosmanen Andris Feldmanis Livia Ulman
撮影	J=P・パッシ	J-P Passi
編集	ユッシ・ラウタニエミ	Jussi Rautaniemi
出演	セイディ・ハーラ ユーリー・ボリソフ ディナーラ・ドルカーロワ ユリア・アウグ	Seidi Haarla ラウラ Yuriy Borisov リョーハ Dinara Drukarova イリーナ Yuliya Aug